

特別企画：神奈川県内の「新型コロナウイルス関連倒産」動向調査

# 11月は9件、県内最大のコロナ倒産発生

## ～オミクロン型に警戒感、12月も高水準続く見通し～

### 調査結果（要旨）

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響による11月の神奈川県内の倒産（法的整理または事業停止、負債1000万円未満も含む）は9件判明し、3カ月連続の前年同月比増加。集計開始の2020年3月からの累計は145件
- 負債総額（累計）は合計304億6800万円となり、1社あたりの平均負債額は2億1000万円。11月は県内過去最大のコロナ倒産が判明しくパン小売の（株）ベルベ（負債52億円）>、負債額を押し上げた。負債別（累計）では1億円未満が86件（構成比59.3%）を数え、中小・零細企業が全体の6割を占めた
- 業種別（累計）では、「小売業」が39件でトップ。以下、「サービス業」（37件）、「建設業」（21件）、「卸売業」（19件）の順。11月は「小売業」が3件でトップ、「建設業」「サービス業」「製造業」が各2件
- 地域別（累計）では、「横浜市」が66件（構成比45.5%）で最多。以下、「川崎市」（15件）、「相模原市」（13件）、「小田原市」「藤沢市」「大和市」（各7件）が続いた
- 今後については、足下の感染者数は減少しているものの、国内外で「オミクロン型」への警戒感が強まるなか、年末の資金需要が高まり、例年倒産が増える時期でもある12月も「コロナ倒産」は高水準が続く見通し

### 月別・態様別発生件数

		2020年 11月	12月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
法的整理	破産	6	3	13	7	7	8	7	5	8	3	11	12	6	122
	民事再生法	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
事業停止		0	1	1	0	1	1	1	3	0	1	1	1	3	21
合計		6	4	14	7	8	11	8	8	8	4	12	13	9	145

### 11月の主な「新型コロナウイルス関連倒産」

（負債は推定含む）

	商号	業種	負債 (百万円)	所在地	態様
1	(株)ベルベ	パン・洋菓子店経営	5,200	大和市	事業停止
2	マイアミ製菓(有)	洋菓子店経営	413	藤沢市	破産
3	(株)丸勝設備工業	給排水・衛生工事	200	横浜市	事業停止
4	横浜金属工芸(株)	店舗用等装備品製造	122	横浜市	破産
5	(株)ココン	保育所経営	20	横浜市	破産

## 業種別件数・構成比

小売業	39	26.9%
サービス業	37	25.5%
建設業	21	14.5%
卸売業	19	13.1%
製造業	18	12.4%
運輸・倉庫業	5	3.4%
不動産業	4	2.8%

## 負債別件数・構成比

10億円以上	5	3.4%
5億円～10億円未満	5	3.4%
1億円～5億円未満	49	33.8%
1億円未満	86	59.3%

## 地域別件数・構成比

横浜市	66	45.5%
川崎市	15	10.3%
相模原市	13	9.0%
小田原市	7	4.8%
藤沢市	7	4.8%
大和市	7	4.8%

## 【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 横浜支店 情報部  
 内藤 修  
 TEL 045-641-0380 FAX 045-641-2555  
 e-mail osamu.naitou@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。